

平成 21 年 7 月 27 日

各位

## 『F F G 調査月報 8 月号』発行について

経済調査誌『F F G 調査月報 8 月号』を 7 月 27 日（月）に発行いたしましたのでお知らせいたします。

今月のメインレポートは、産業調査「異業種企業の農業参入成功のために～農地法改正をどう活かすか～」です。

なお、F F G 調査月報は F F G 三行の営業店の窓口に配置しております。

### 【メインレポート】

#### 産業調査

#### 異業種企業の農業参入成功のために

#### ～農地法改正をどう活かすか～

今、農業には「食料の安全保障」「不況下における雇用対策」「新たなビジネスとしての可能性」等、様々な面から注目が集まっています。そのような中、今般、農地法の改正という、農業政策の中心となる法律の改正が行われるなど、日本の農業は転換期を迎えています。

今回は、これまで農業に参入した企業が抱える問題点を取り上げ、「農業政策における最近の動向」と、「福岡、熊本、長崎各県の農業分野に対する施策」、「農業参入を成功に導くためのポイント」を整理した上で、「ふくおかフィナンシャルグループの取り組み」についてご紹介します。

### トップに聞く

毎回好評の「トップに聞く」（3行頭取の企業訪問）のコーナーです。

今月はお取引企業のうち3法人を訪問し、経営者の皆様から興味深いお話をいただきました。

岡野 正敏 氏（岡野バルブ製造 株式会社 代表取締役社長）

松木 三男 氏（グリーンテック 株式会社 代表取締役会長）

安部 直樹 氏（学校法人 九州文化学園 理事長）

### 経営情報

#### 「A B L（動産・債権等担保融資）を活用した導入事例」

A B L（アセット・ベースト・レンディング）という新たな金融手法を用いた取り組みとして、「水産業者」や「畜産業者」への導入事例、また、汎用性の高い小口 A B L についてご紹介します。

A B L とは、日本語で「動産・債権等担保融資」と呼ばれており、資金調達のできる新たな手法の1つとして期待されています。

今回は、ふくおかフィナンシャルグループにおける A B L の取り組み事例とともに、A B L 取り組みの注意点と全国の金融機関に先駆けた取り組みとしての小口 A B L について詳しくご紹介します。

## しーず君の研究室訪問

「福岡大学 経済学部 阿比留 正弘 教授」

「文系と理系のコラボレーション」で企業の問題解決～実は学生がしーず君!?～

大学から生まれた研究成果(大学シーズ)も今月で6回目を迎えます。今回は企業の抱える問題に対して、常識に囚われない自由な発想を持つ学生が関わり、問題解決を図っていくという取り組みをご紹介します。

## 海外レポート

「全面開放後の旅順口区発展の可能性～東北地区海上輸送拠点の構築～」

中国遼寧省大連市に属する旅順は、海軍基地が存在し、軍事機密地域に指定されているため、中心市街区や軍港の周辺などへの外国人の立ち入りが規制されていました。しかし、2009年3月20日から、軍事禁止区域を除いて外国人の立ち入り制限は撤廃されました。

対外開放を転機として積極的な開発に踏みきり、発展に向かって動き始めている旅順の今について、レポートします。

## 海外トピックス

「中国で『食品安全法』が施行」

2009年6月1日より、中国において「食品安全法」が施行されました。この法律は、厳しい管理体制を敷く事で違法な業者を排除し、粉ミルク汚染事件や冷凍餃子事件などを受けた中国産食品の信頼回復を図ることを目的としています。

これまで運用されてきた「食品衛生法」との違いなど、改正内容の概要をご紹介します。

<<本件に関する問い合わせ先>>

株式会社 FFGビジネスコンサルティング 企画調査部(担当) 島浦、真田

電話：092-723-2576 FAX：092-761-8846